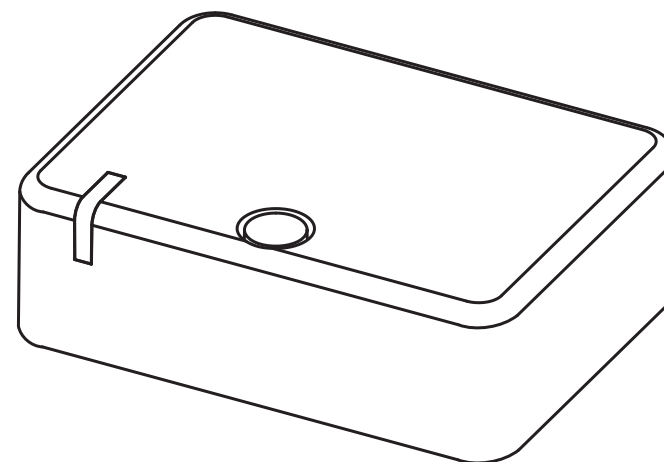


リアビュー カメラレコーダー

取扱説明書

SR-SD01 / SR-SD02
SR-SD04 (HD-TVI2.0 対応)



microSD カードは専用のファイルシステムに書き換える必要があります。初めて使用される microSD カードは本機でフォーマットを行ってください。フォーマットを行わなければ録画されません。

リアビューカメラレコーダーをご購入いただき、
ありがとうございます。

本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
特に“安全上のご注意”（P.4～5）“使用上のご注意”（P.7～9）はご使用前に必ずご一読ください。

配線作業には電装に関する専門知識が必要です。
安全のため、お買い上げの販売店やカーディーラーにご依頼
ください。

本製品の仕様（外観、付属品等）は、改良のため予告なく変更
することがありますが、ご了承ください。

CONTENTS

安全上のご注意	4
使用時のご注意	5
ご使用の前に	6
使用上のご注意	7
製品の特長	11
製品の構成	12
別売オプション	13
各部名称	14
microSDカードの挿入、取り出し方法	15
車両への設置	16
日付と時刻の設定	27
録画方式	28
LED表示	30
ファイル構成とタイムギャップ	31
microSDカードの構成	32
microSDカードのフォーマット	33
動画の再生	34
製品仕様	35
保証書	36

安全上のご注意

- 安全に正しくご使用いただくため、ご使用前によくお読みください。
- お読みになった後はいつでも確認できる場所（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

この絵表示の記載事項を守らないと、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。

⚠ 注意

この絵表示の記載事項を守らないと、人が障害を負ったり、物的損害が発生するおそれがあります。

⊘ この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

❗ この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

⚠ 警告

- **配線作業中はバッテリーのマイナス端子を外す…**
マイナス端子を外さずに作業すると、ショート事故による感電やけがの原因になります。
- **コード類は、取り付け説明の指示に従い、運転操作の妨げとならないようまとめておく…**
ステアリング、ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故の原因となります。
- **接続コード類の配線は高熱部を避けて行う…**
コード類の被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。
- **本機に付属の電源ケーブルを使用する…**
付属品以外の電源ケーブルを使用すると、火災、感電の原因となります。また、電源ケーブルの改造は行わないでください。
- **エアバッグ装着車に取り付ける場合は、システムの作動に影響する位置には絶対に取り付けない…**
エアバッグが正常に作動しないと、万一のとき、事故やけがの原因となります。
- **本製品を次のような場所に取り付けない…**
前方の視界を妨げる場所/シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所/同乗者に危険を及ぼす場所/エアバッグシステムの作動に影響する場所に取り付けると運転操作を妨げたり、はずれたりして、けがや交通事故の原因となります。



安全上のご注意

⚠ 注意

- **正規の接続をする…**
誤った接続をすると、火災や事故・故障の原因となることがあります。また、ケーブルの改造をしないでください。
- **本体や付属品の改造を行わない…**
火災や故障、感電の原因となります。
- **車体やネジ部分、シートレールなどの可動部に配線をはさみこまない…**
断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。



使用時のご注意

⚠ 警告

- **故障のまま使用しない…**
故障した状態ではご使用にならず、必ずお買い上げの販売店もしくは弊社サービスにご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。
- **異常のまま使用しない…**
万一煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちにご使用を中止して必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。
- **ヒューズは規定容量のヒューズを使用する…**
ヒューズを交換するときは必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズをご使用されると火災の原因となります。



⚠ 注意

- 他の無線機やテレビ・テレビチューナー・ラジオ・パソコン・GPSなどの近くで使用すると、影響を与えたり受けたりすることがあります。
- 本製品のケースを取り外さないでください。ケースを外すと内部の部品が破損することがあり、保証の対象外となります。
- 本製品で録画した映像はプライバシーや著作権の侵害など、法や条例に抵触しないように注意してご利用ください。本製品は本来の使用目的以外ではご使用にならないでください。
- 本製品は日本仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- 炎天下の駐車中は日射により本体が高温になります。注意してください。

ご使用の前に

電源が入ったままの状態でも microSD カードの抜き差しを行うと録画されたファイル、または microSD カードが壊れてしまうなど、レコーダーが正常に動作しなくなる場合がありますので下記手順をお守りください。

microSD カードの抜き差し手順

<microSD カードの抜き方>

1. エンジンを停止、または ACC をオフにして本体の LED が消灯したことを確認します。
2. レコーダーから microSD カードを取り出します。
microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引き抜きます。

<microSD カードの挿し方>

本体の電源が切れている状態で microSD カードを挿入します。
microSD カードの向きに注意して、カチッと音がするまで挿入してください。

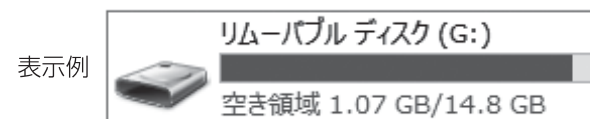
使用上のご注意

! microSD カード使用上の注意事項

- ※ microSD カードは専用のファイルシステムに書き換える必要があります。初めて使用される microSD カードは本機でフォーマットを行ってください。フォーマットを行わなければ録画されません。(⇒P.29)
- ※ 本機でお使いいただく microSD カードは、本機専用としてお使いください。
- ※ 本機で使用中の microSD カードを他の用途で使用すると正常に動作、録画ができなくなる場合があります。
- ※ 他の機器で使用した microSD カードを使用する場合は本機でフォーマットを行ってください。
- ※ microSD カードは分解、改造、その他加工はしないでください。
- ※ 定期的にデータを読み出し、書き込みが正常かどうかご確認ください。
- ※ 安心してお使いいただくため、1 ヶ月に 1 回程度は microSD カードをフォーマットしていただくことをお勧めします。(⇒P.29)
- ※ 大切なデータは PC や他の記録メディアなどにバックアップを作成してください。
- ※ microSD カードは消耗品です。定期的に録画映像を確認し、1 年ないし 2 年を目安に交換することをお勧めします。
- ※ 使用できる microSD カードは 4 ~ 32GB までの microSDHC カード、64 ~ 128GB までの microSDXC カードです。スピードクラスは CLASS 10 以上です。microSD カードには対応していません。

● パソコンでの表示容量について

専用のファイルシステムとなっているため、使用した microSD カードをパソコンに接続した際、録画ファイル数が少なくても使用領域が多く表示されます。



録画ファイル数が少なくても使用領域が多く表示されます。

使用上のご注意

GPS アンテナ（オプション）接続時の注意



GPS 信号受信についての注意事項

- 本機で使用する GPS 信号は位置情報（緯度、経度）の記録、日付と時刻（日時）の補正用です。位置情報は録画ファイル内に記録され、映像再生時に表示されます。
- 初めてご使用になるときや長い間電源を入れていなかったときなど、内部の二次電池が充電されていない場合、GPS 衛星から信号を受信し位置を測位するまで長時間かかる場合があります。また、この場合、日時が正確でないファイルが作成されることがあります。GPS 衛星から信号を受信して日時が補正されると次のファイルからは正確な日時で作成されます。
- GPS 衛星からの信号を受信できない場所（トンネルや地下、ビル等に囲まれた場所など）では位置が記録されません。
- 受信環境によって位置の測位に時間がかかる場合や、位置情報にズレが乗る場合があります。
- 熱線反射タイプ、または熱線吸収タイプのフロントガラスには電波を通さないものがあり、GPS 衛星から信号を受信できない場合があります。フロントガラスの種類、電波透過性の詳細については販売店やカーディーラーにお問い合わせください。

使用上のご注意

保証範囲

- 本製品は事故などで衝撃のあった時点で録画するイベントレコーダーではありません。
- リアビューカメラレコーダーは、すべての状況において映像を録画することを保証するものではありません。録画ファイルの間にはタイムギャップ（無録画時間）が存在します。
- 録画された映像は事故を起こした場合の示談交渉や法的手続きにおいて参考録画としてご利用いただけますが、直接的証拠として保証されるものではありません。
- 本製品は安全運転補助装置であり、故障による損害、データ損失による損害、その他の本製品を使うことにより発生する損害に対して弊社は責を負いません。
- 本製品は車の状態や車両事故などで製品が破損したり、microSD カードの問題で録画ができない場合もあり、それらにより生じる損害に対して弊社は責を負いません。
- 車両運行前に製品の動作状態をご確認ください。

次の場合は故障ではありません

- LED の信号機やテール / ストップ / ウィンカーランプは録画した映像で点滅、または消灯したように映る場合があります。

使用上のご注意

製品を誤って扱った場合、重傷や死亡に至る危険な状況に繋がることがありますので、お取り扱いには充分ご注意ください。

レコーダーを分解、改造しないでください

- ・感電や火災など車両破損及びデータ損失の原因となります。
- ・製品の点検、修理はお買い上げの販売店へお申し付けください。

運転中にレコーダーの操作を行わないでください

- ・操作が必要な場合は安全な所へ駐車してから行ってください。

レコーダーを高温及び低温に長期間放置しないでください

- ・一定以上の高温下、低温下では異常な動作をする場合があります。
- ・結露のない状態でご使用ください。

レコーダーを長時間使用する場合、通風を良くしてください

- ・本体の温度が上昇し、変形や故障の原因になることがあります。

本製品のご使用により受信状態の悪い（微弱電波）のラジオ放送では雑音が入る場合があります

本体の掃除やお手入れの際には、水、ワックス、その他の洗剤をかけないでください

- ・故障や感電を引き起こす可能性があります。

ケーブルは動かないよう固定し、コネクタにしっかり挿入してください
ケーブルが傷んだ場合は使用を止め、修理を依頼してください

製品の特長

リアビューカメラの映像録画

既存のカメラを利用して、既存のカメラの映像をそのまま録画します。

※使用するカメラの画素数（画質）により、録画される映像の画質（見え方）が変わります。

※リアビューカメラ、バックカメラは基本的に鏡像で映像が録画されます。（左右反転の映像）

録画方式

常時録画

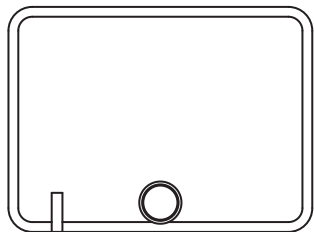
撮り逃がしのない常時録画タイプ。

手動録画

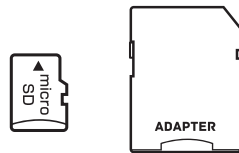
任意で映像を記録します。

製品の構成 (同梱品一覧)

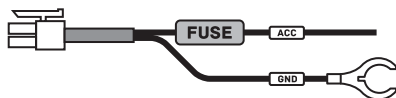
■ 製品購入後、同梱品をご確認ください。



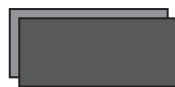
リアビューカメラレコーダー本体



microSDHC カード (8GB)
SD カードアダプター



電源ケーブル (1m)



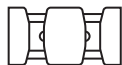
面ファスナー 1 組
(2.5×8.5cm)



結束バンド 5 本 (15cm 黒)



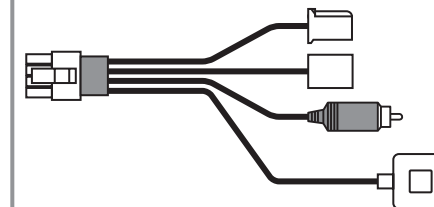
取扱説明書 (保証書)
本紙



エレクトロタップ (赤)

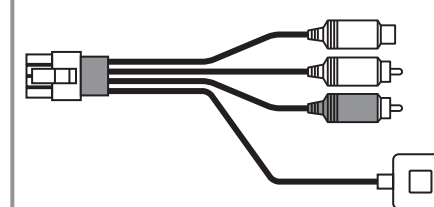
製品の構成 (同梱品一覧)

SR-SD01/SD04 同梱品
(4P コネクタ入力)



映像信号ケーブル (1m) /
手動録画スイッチケーブル (1.5m)

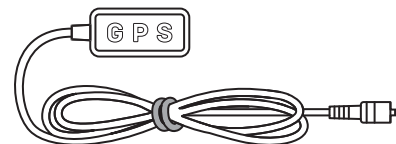
SR-SD02 同梱品
(RCA 入力)



映像信号ケーブル (1m) /
手動録画スイッチケーブル (1.5m)

別売オプション

■ GPS アンテナ式 (SR-SD03)



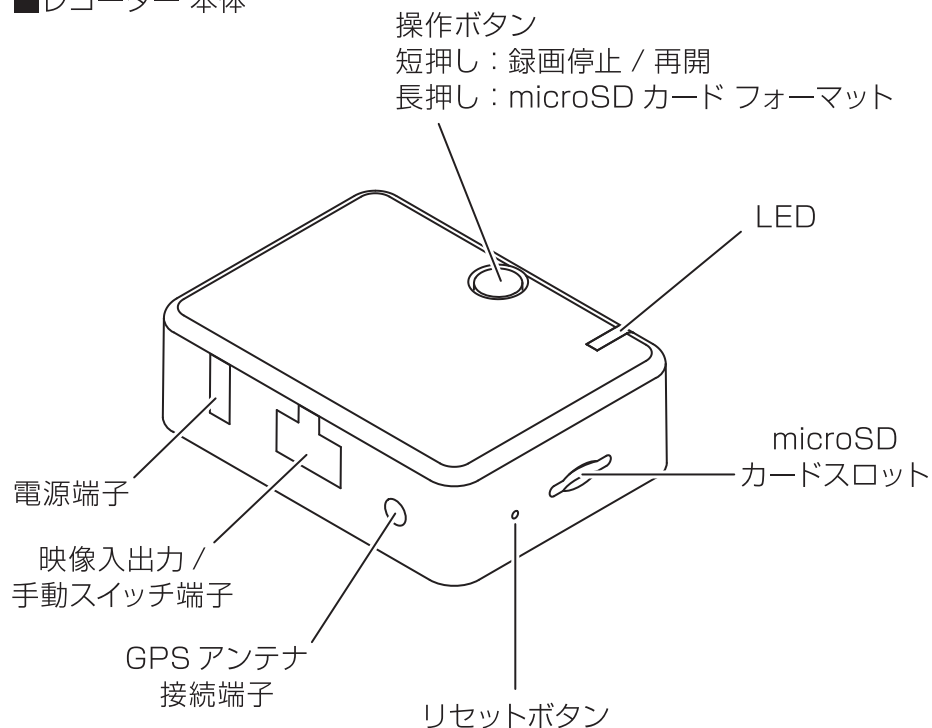
GPS アンテナ (2.5m)



GPS アンテナ用両面テープ

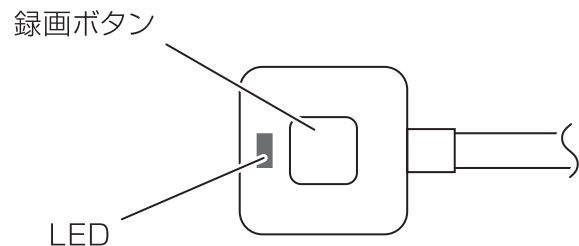
各部名称

■レコーダー 本体



正常に動作しないときに、伸ばしたクリップなどを差し込んで押ししてください

■手動録画スイッチ

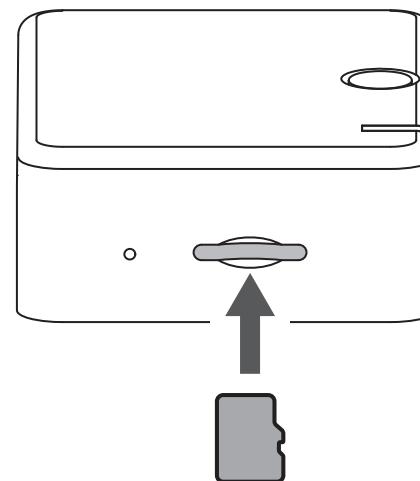


microSDHC カードの挿入、取り外し方法

microSD カードの抜き差しを行う場合は、必ず本体の電源がオフで LED が消灯していることを確認してから行ってください。

● microSD カードの挿入

microSD カードは下図の向きでカチッと音がするまで挿入します。



● microSD カードの取り出し

microSD カードを取り出すときは、軽く押し込み、少し飛び出してから丁寧に引き抜きます。

※無理な力で行うと破損の原因になります。

microSD カードの挿入、取り外し時は落下、紛失にご注意ください。

車両への設置

■ 取り付けの前に…

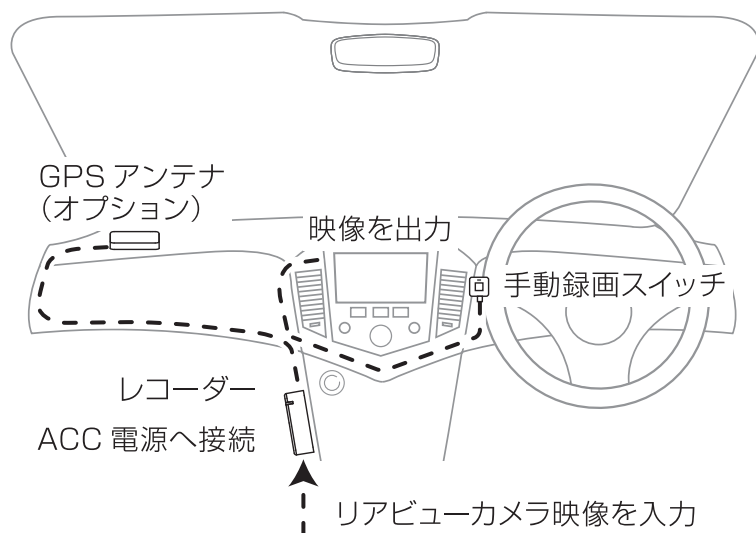
取り付け作業を行う前に「安全上のご注意」を再確認し、必ずお守りください。また、取り付け時の注意に従い作業を行ってください。

! 配線作業中はバッテリーのマイナス端子を外してください

取り付け時の注意

- レコーダー本体、手動録画スイッチは運転操作の妨げにならない場所に取り付けてください。
- GPS アンテナ（オプション）はダッシュボード上に取り付けてください。
- エアバッグシステムの動作に支障がない位置へ取り付け、配線を行ってください。
- 付属の粘着テープは再接着できません。取り付け位置をよく確認してください。
- ケーブルは運転の妨げにならないようテープやクランプで固定するなどしてください。

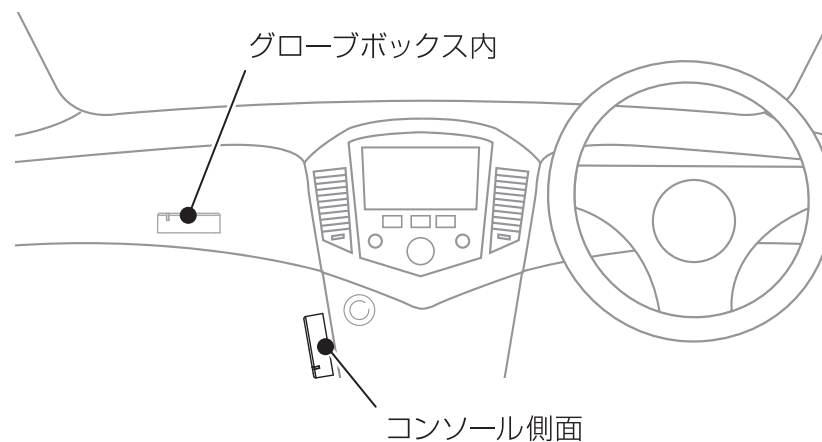
■ 取り付け概要



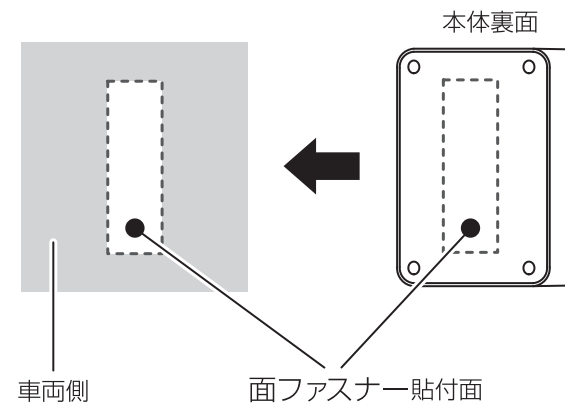
車両への設置

■ レコーダー本体の取り付け

取り付け位置例



1. 取り付け時の注意に従い適切な位置を決め、貼り付け面の汚れや脂分をきれいに拭き取ってください。
2. 本体裏面と本体を取り付ける面に面ファスナーを貼り付けます。
※面ファスナーは本体の大きさに合わせて切ってください。



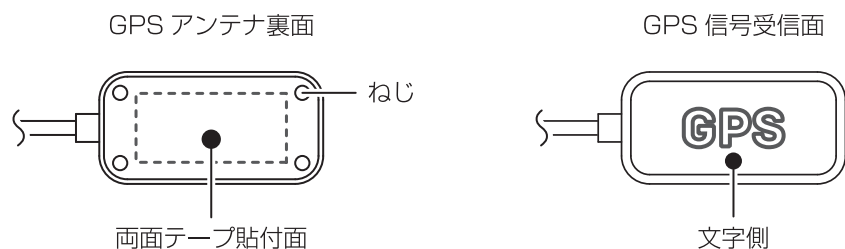
3. 車両側と本体の面ファスナーを合わせて取り付けます。

車両への設置

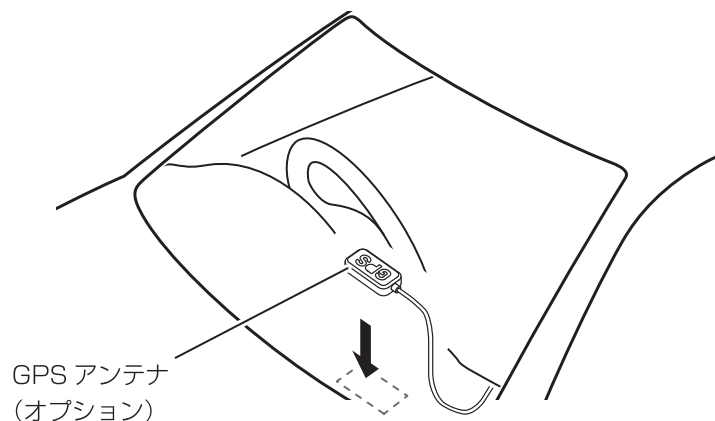
■ GPS アンテナ（オプション）の取り付け

GPS アンテナはダッシュボード上に取り付けます。

1. 取り付け時の注意に従い適切な位置を決め、貼り付け面の汚れや脂分をきれいに拭き取ってください。
2. GPSアンテナ裏面にGPSアンテナ用両面テープを貼り付けます。



3. ダッシュボード上にGPSアンテナを取り付けます。



※GPS アンテナは受信面ができるだけ水平になるように取り付けてください。

※フロントガラスには取り付けないでください。受信面が外側へ向かないため正常に受信できません。

※熱線反射タイプや熱線吸収タイプなどのフロントガラスの場合 GPS 衛星からの信号が受信できない場合があります。(⇒P.8)

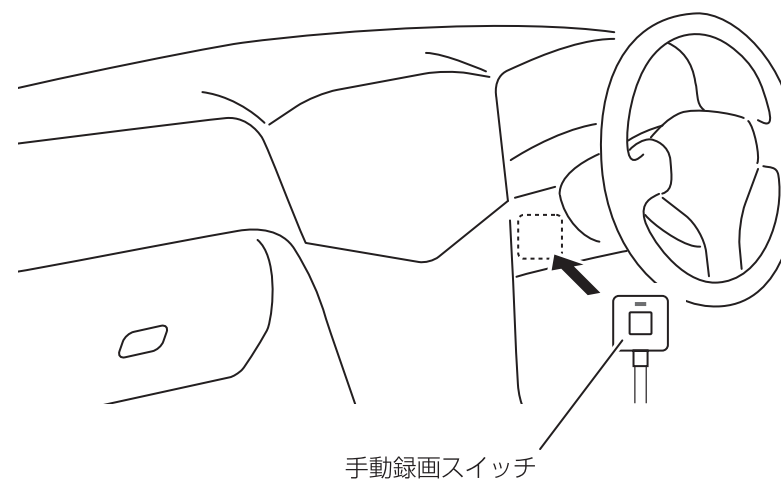
車両への設置

■ 手動録画スイッチの取り付け

手動録画スイッチは運転席側の操作しやすい場所に取り付けます。

1. 取り付け時の注意に従い適切な位置を決め、貼り付け面の汚れや脂分をきれいに拭き取ってください。
2. 剥離紙を剥がし、手動録画スイッチを貼り付けます。

取り付け位置例

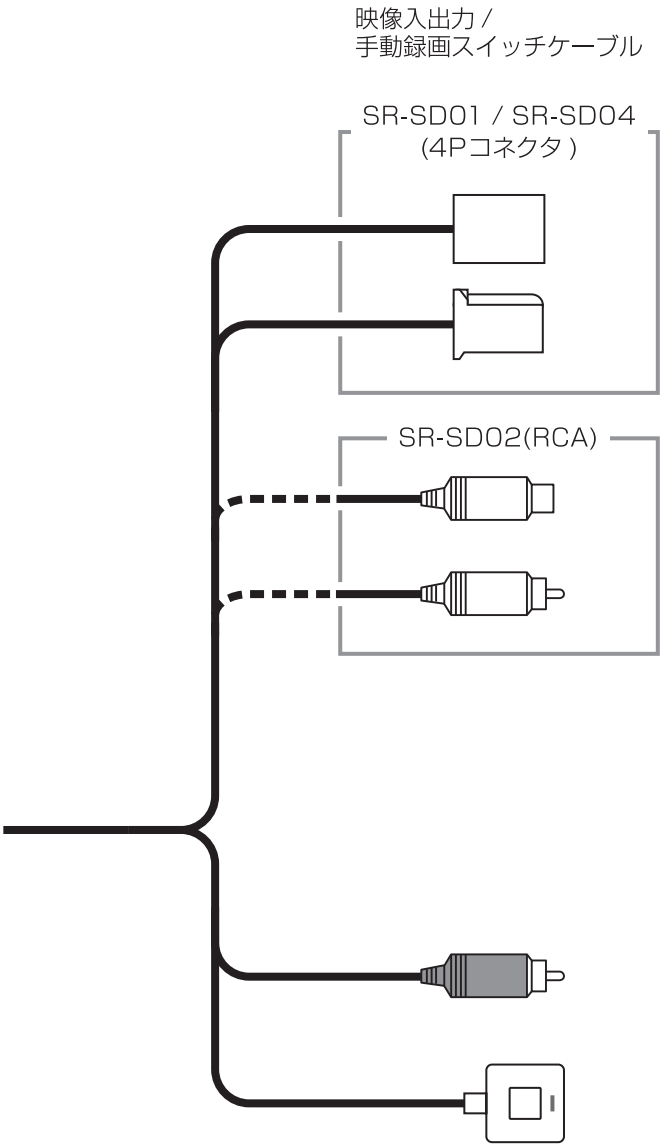
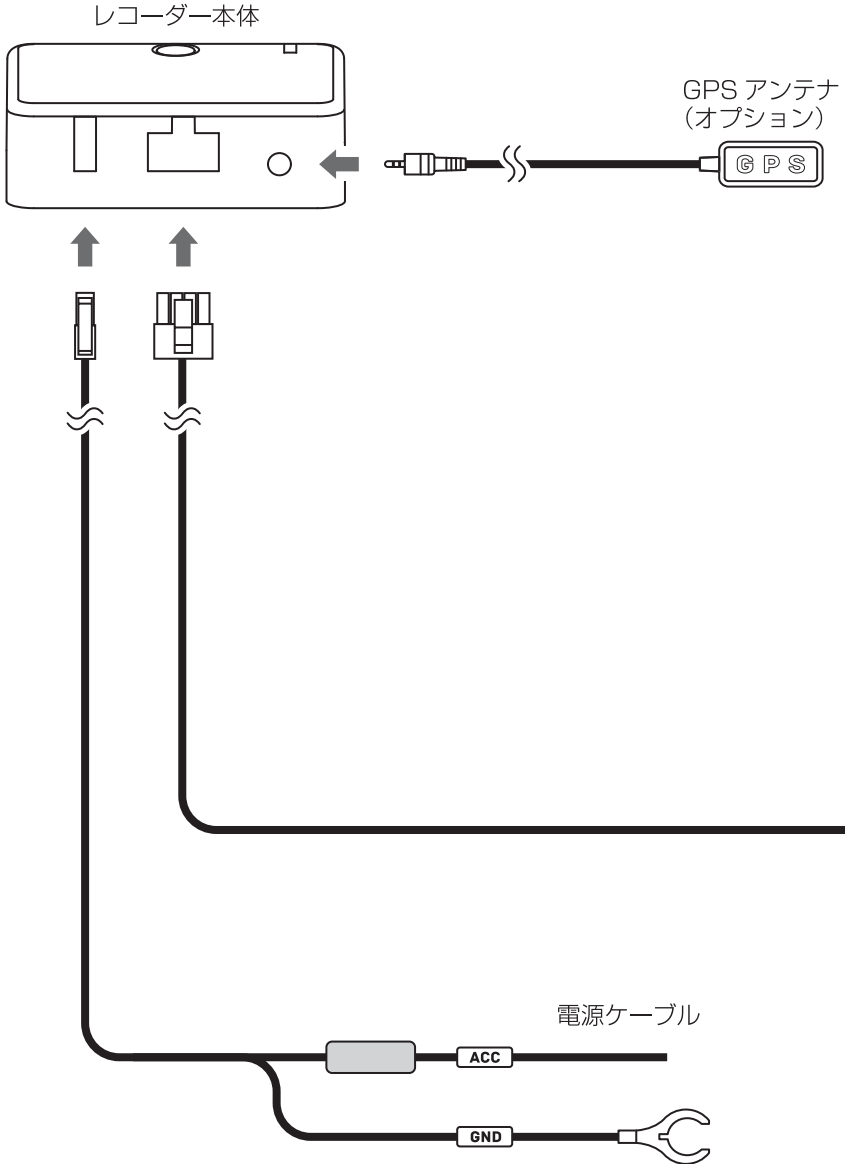


車両への設置

車両への設置

■ ケーブル接続と配線

レコーダー本体の各端子にケーブルを接続します。

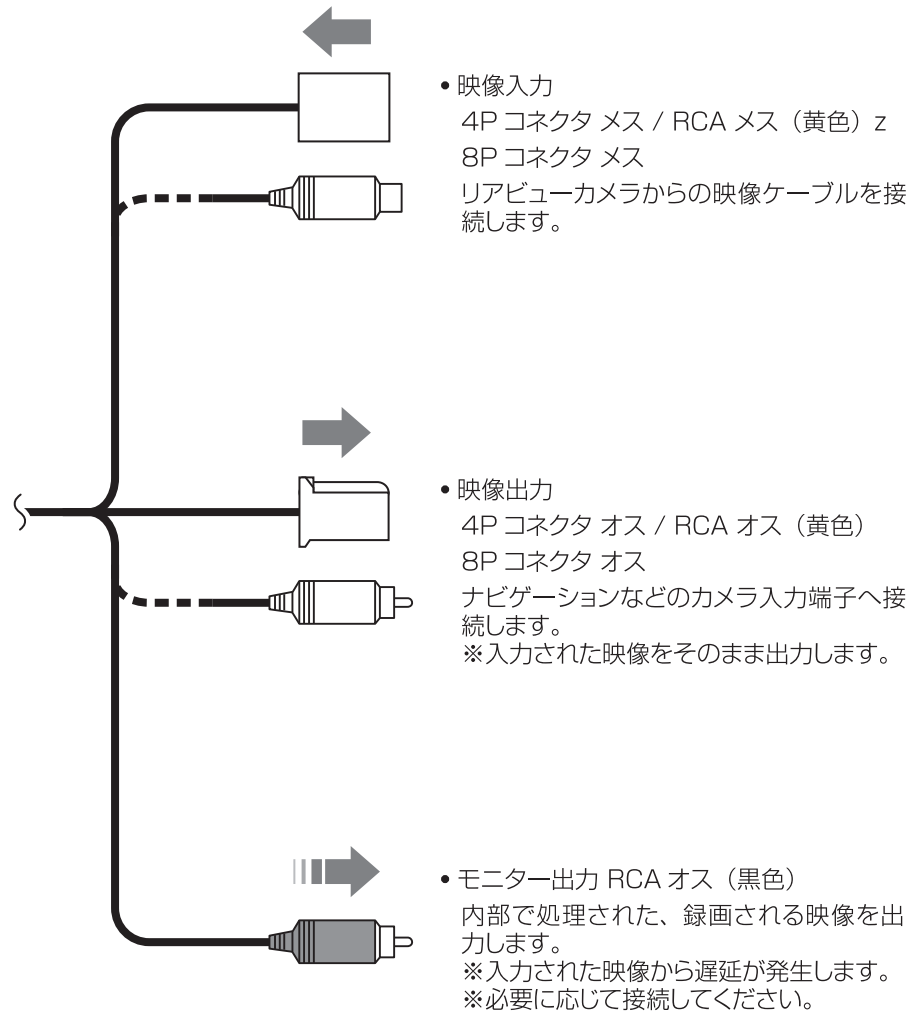


車両への設置

■ ケーブル接続と配線

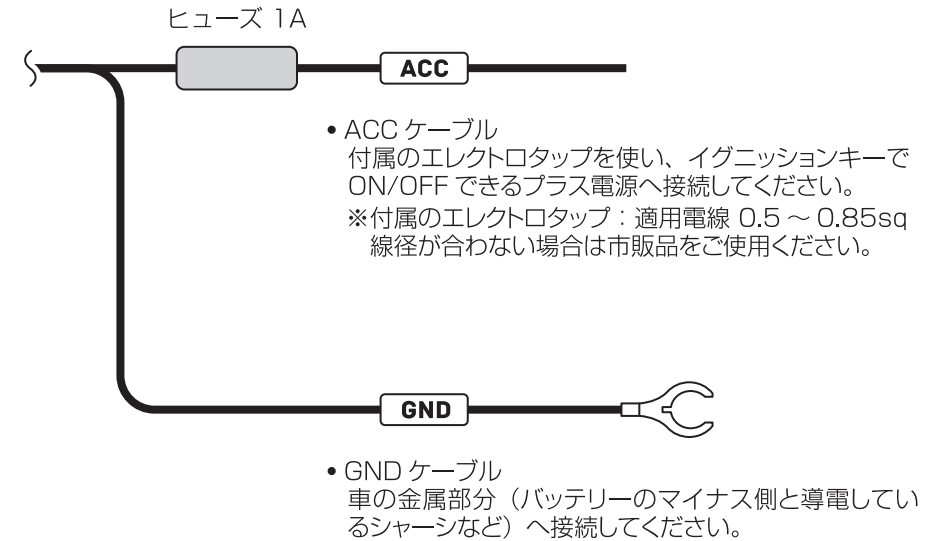
映像入出力ケーブル、電源ケーブルの接続方法。

映像入出力ケーブル



車両への設置

電源ケーブル



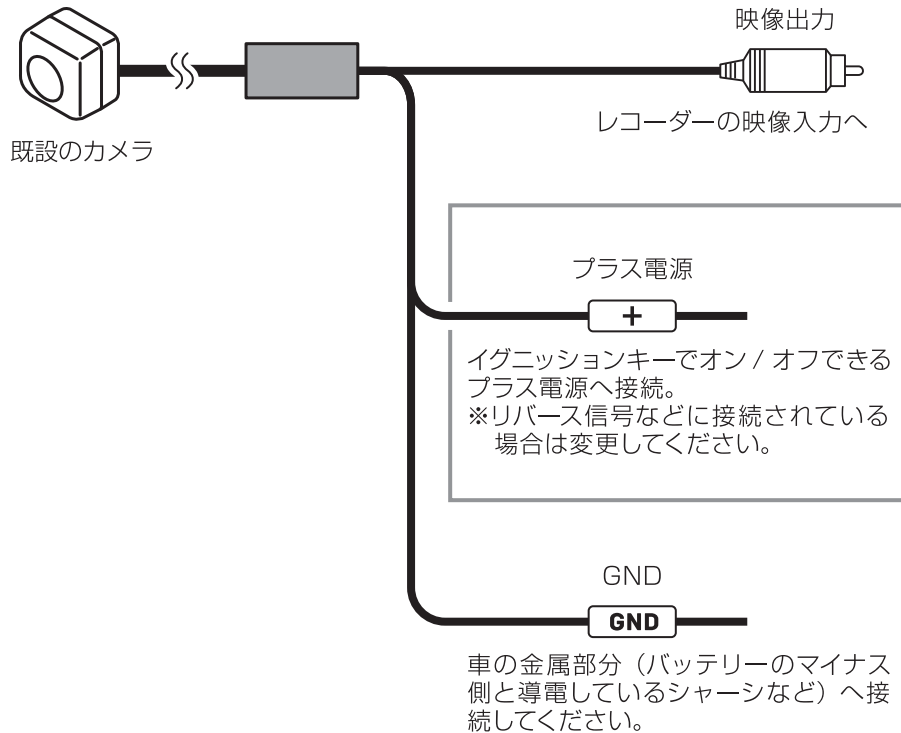
車両への設置

⚠ SR-SD02 (RCA タイプ) カメラ電源接続のご注意

車両に取り付けられているリアビュー、バックカメラの電源接続について、リバースギア切り替え時のみ映像を映す接続の場合、常時映像を録画することができません。

常時映像を録画するにはアクセサリ (ACC 等) 電源に接続を変更する必要があります。

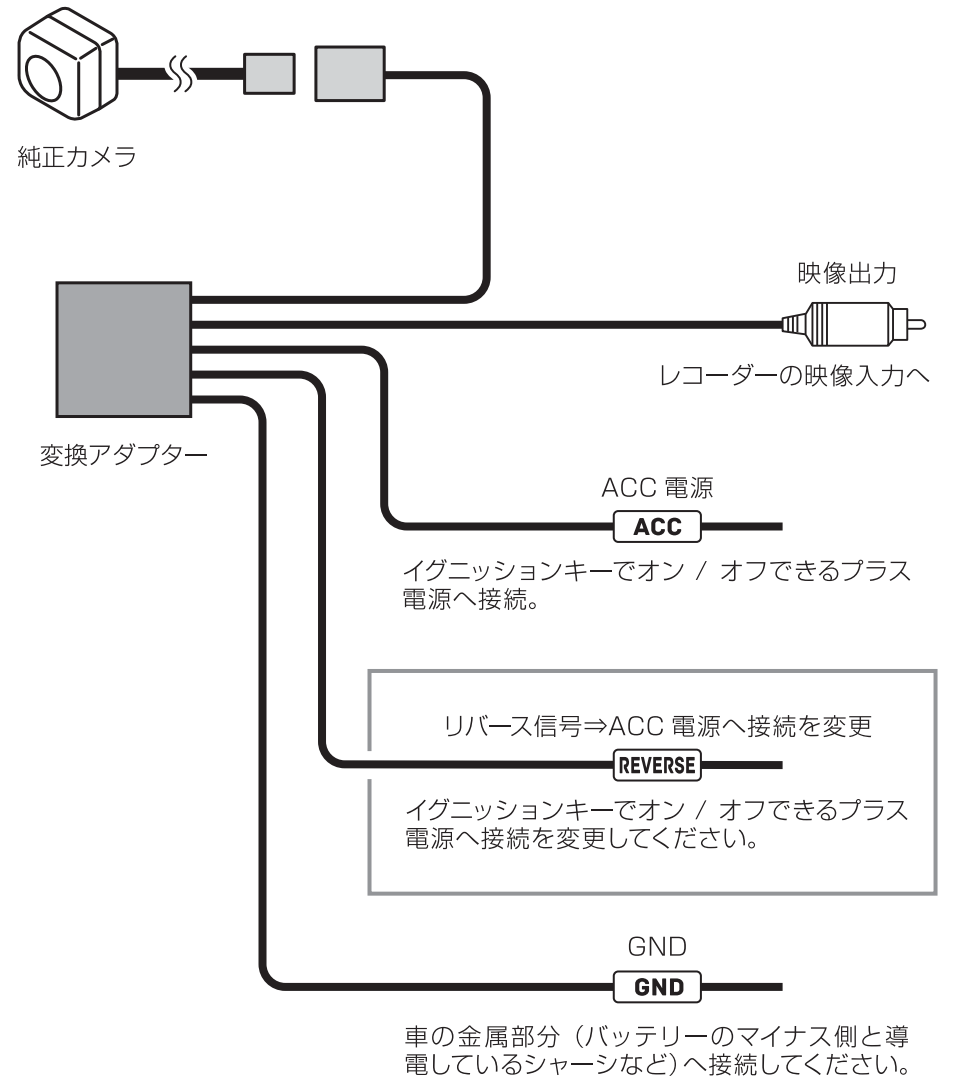
レコーダーを取り付ける前に接続をご確認ください。



車両への設置

■ 変換アダプターを使用している場合 (SR-SD02)

リバース信号へ接続しているケーブルを ACC 電源へ変更します。



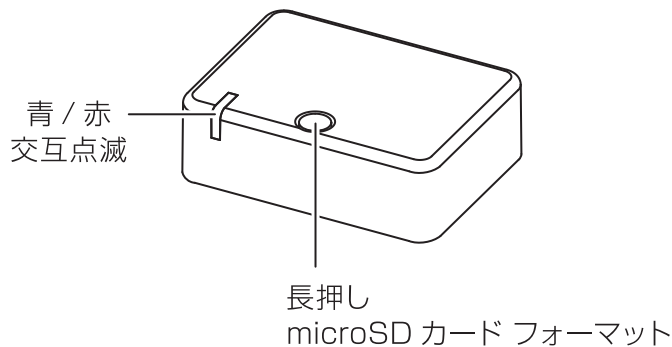
車両への設置

■ 接続後の確認

1. ケーブルの接続後、余ったケーブル類は運転の妨げにならないよう束ねてテープやクランプで固定するなどしてください。
2. お車のエンジンを始動、または ACC をオンにして本機の電源をオンにします。
3. 操作ボタンを「長押し」して、microSD カードのフォーマットを行います。



microSD カードは専用のファイルシステムに書き換える必要があります。始めて使用される microSD カードは本機でフォーマットを行ってください。フォーマットを行わなければ録画されません。



4. フォーマットが完了すると常時録画を開始します。録画の停止 / 再開は操作ボタンを「短押し」します。

日付と時刻の設定

GPS アンテナ (オプション) を使用されず、長い間電源を入れていなかった場合には日時の設定が必要な場合があります。

※GPS アンテナを接続している状態では、衛星からの信号を受信して日時が補正されます。

日時の設定方法は弊社ウェブサイトへアクセスして行います。
URL [http://www.tmy-net.co.jp/srsafety/index.html]

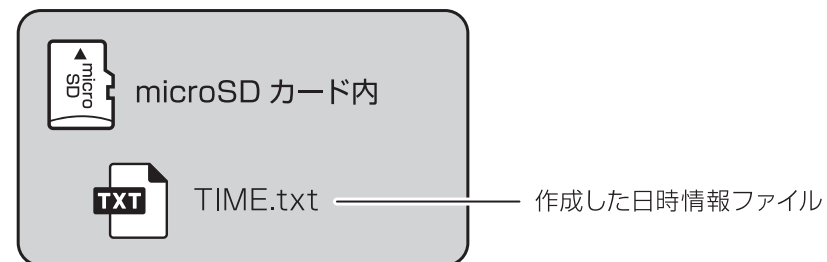
■ 日時の設定方法

ウェブサイトより日時情報が入ったテキストファイルをダウンロードして編集します。

内容の一部を本体に電源を入れる日時に変更します。

- ファイル名
「 TIME.txt 」
※ファイル内容はすべて半角で入力します。
※日時以外は変更しないでください。
- ファイル内容 (例)
年 / 月 / 日 時 : 分 : 秒
DeteTime=2018/03/01-12:34:56 ;
rename=1 ;
;Keep This at last line

- ファイル保存場所
ファイルを microSD カード直下へ保存します。



「time.txt」が保存された microSD カードを本機へ挿入し、設定した日時に電源をオン (エンジンオン) します。

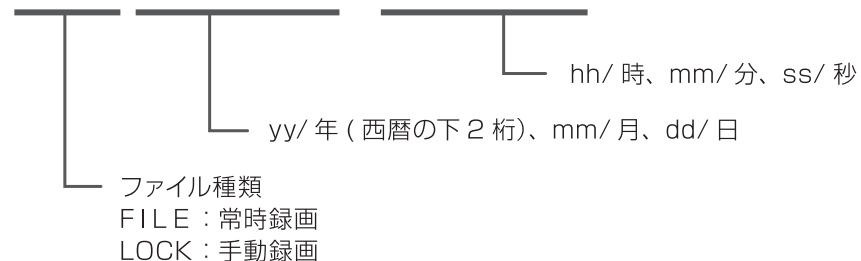
設定した日時がレコーダーへ反映されます。

録画方式

録画方式は通常録画、手動録画があります。

- ファイル名について
ファイル種類 + 録画した年月日、時分秒の組み合わせで作成します。
※録画ファイル構成については P.28 をご確認ください。

FILE yymmdd-hhmmss.MOV

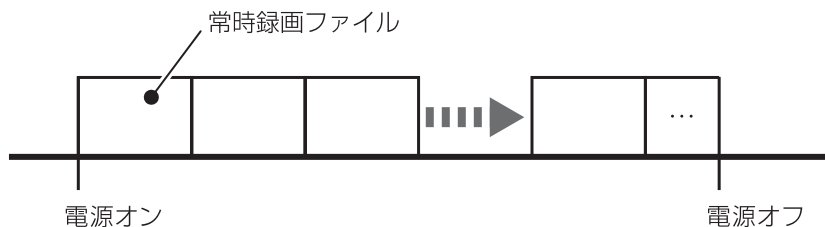


1. 常時録画

本製品はお車のエンジンを始動、または ACC がオンし、電源が入ると自動的に常時録画を開始します。

1つの録画ファイルは約1分 / 約2分 / 約3分で作成されます。常時録画中はLEDが青点灯します。(GPS信号が受信できない場合は紫点灯)

※1ファイルの録画時間はmicroSDカードの容量で異なります。



保存フォルダ : Normal

ファイル名 : FILE yymmdd-hhmmss.MOV

録画方式

2. 手動録画

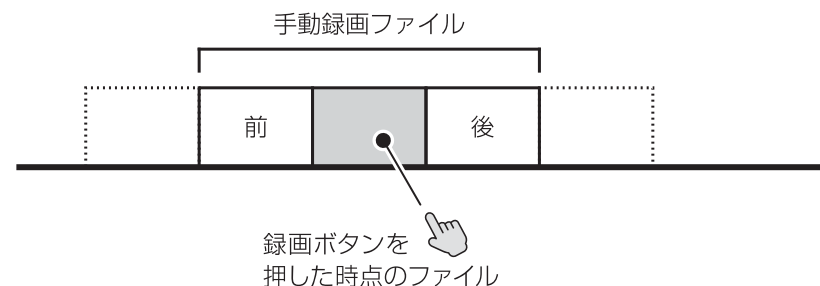
常時録画中に録画ボタンを押すと、手動録画ファイルを作成します。

ボタンを押した時点のファイルと、その前後1ファイルずつ(合計3ファイル)を手動録画として保存します。

手動録画ファイルは最大3件(9ファイル)まで保存され、それ以降(4件目以降)は順次古いファイルから上書きされます。

手動録画ファイルを作成後、常時録画に戻ります。

※レコーダー本体、手動録画スイッチのLEDは青/赤の交互点滅します。



保存フォルダ : Normal

ファイル名 : LOCK yymmdd-hhmmss.MOV

LED 表示

レコーダー 本体 / 手動録画スイッチ

○ 点灯 ◯ 点滅

LED	説明
◯ 青	録画停止中
○ 青	常時録画中 GPS 信号を受信している状態
○ 紫	常時録画中 GPS 信号を受信していない状態
	GPS アンテナ未接続
◯ 赤	microSD カード未挿入
○ 赤	microSD カードの読み込み、書き込み異常
◯ 紫	ソフトウェアのアップデート中
◯ / ◯ 青 / 赤の 交互点滅	microSD カードのフォーマット中 または手動録画中

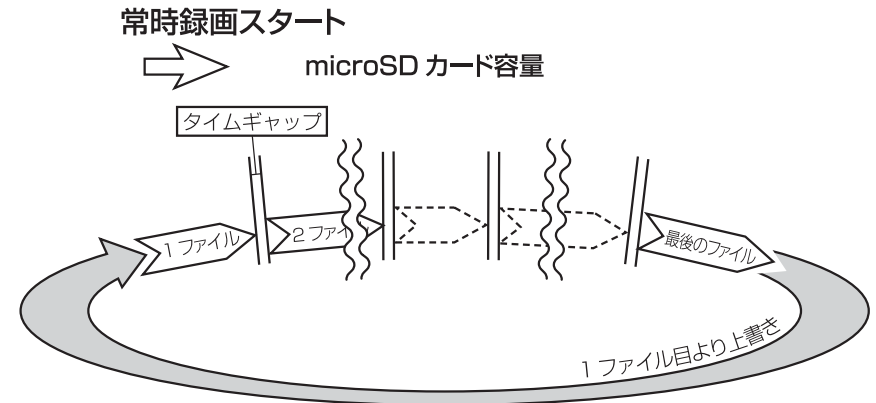
ファイル構成とタイムギャップ

■ ファイル構成

常時録画中は一定時間毎に録画ファイルが作成されます。

※ 1 ファイルの録画時間はモデルにより異なります。(⇒P.35)

microSD カードの録画容量がいっぱいになった場合は、古いファイルから順次上書きされます。



※ 1 ファイル分の録画時間に満たない状態で電源を切った場合には、その時点で新しいファイルが作成されます。

※ 手動録画は最大 3 件 (9 ファイル) まで保存されます。それ以降は順次古いファイルから上書きされます。

※ 大切なファイルは上書きされないよう、バックアップを作成してください。

■ タイムギャップ

タイムギャップ (ファイル間の無録画時間) は理論上約 0.3 秒あります。

ファイルの録画完了から新しいファイルに録画を開始するまでにタイムギャップが発生します。その間は録画はされません。

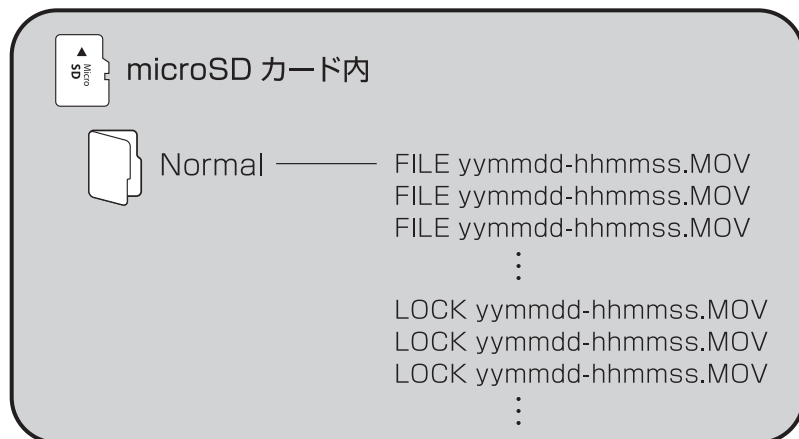
※ データ保存のためには電源を切り、LED が消灯してから microSD カードを抜き取ってください。

※ 実際のタイムギャップは約 0.3 秒より短くなる場合があります。

microSD カードの構成

■ 録画ファイル

録画ファイルは microSD カード内の Normal フォルダー内に保存されます。



● 録画時間の目安

SR-SD01 / SD02

microSDHC カード容量	4G	8G	16G	32G
録画時間	約 1時間10分	約 2時間35分	約 5時間20分	約 10時間40分
microSDXC カード容量	64G	128G		
録画時間	約 21時間40分	約 43時間30分		

SR-SD04

microSDHC カード容量	4G	8G	16G	32G
録画時間	約 55分	約 1時間50分	約 3時間45分	約 7時間35分
microSDXC カード容量	64G	128G		
録画時間	約 15時間10分	約 30時間20分		

※各録画時間は映像の状況、録画環境によって変動しますので参考となります。

microSD カードのフォーマット

● microSD カードのフォーマットについて

microSD カードは専用のファイルシステムに書き換える必要があります。初めて使用される microSD カードは本機でフォーマットを行ってから使用してください。

安心してお使いいただくため、1ヶ月に1回程度は microSD カードのフォーマットを行うことをお勧めします。

※フォーマット時にはすべてのデータが削除されます。大切なデータは必ずパソコンなどにバックアップを作成してください。

⚠ フォーマットは本機で行ってください

※本機でお使いいただく microSD カードは、本機専用としてお使いください。

※本機で使用中の microSD カードを他の用途で使用すると正常に動作、録画ができなくなる場合があります。

※他の機器で使用した microSD カードを使用する場合は本機でフォーマットを行ってください。

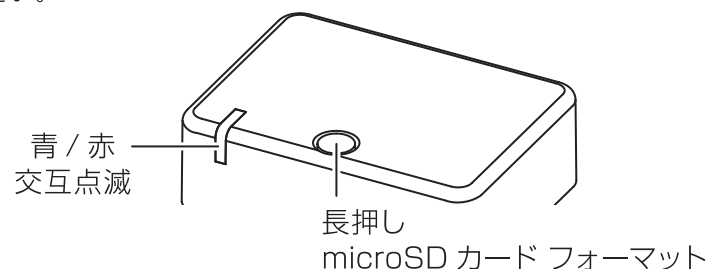
※定期的にデータを読み出し、書き込みが正常かどうかご確認ください。

● フォーマット手順

本機の電源がオンの状態で操作ボタンを長押しするとフォーマットを開始します。

※フォーマットを途中で中止することができません。操作には充分ご注意ください。

※フォーマットが完了するまで microSD カードを抜いたり、電源をオフにしないでください。



動画の再生

本機で録画した映像は MOV ファイルに対応した動画再生プレイヤーで再生することができます。

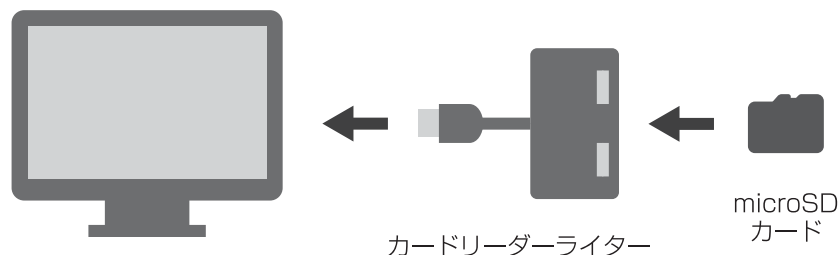
※お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されない場合があります。

- microSDXC カードを接続する場合は、接続する機器側が SDXC 規格に対応している必要があります。
- SDXC 非対応の機器に microSDXC カードを差し込むと、保存されているデータが破損することがあるため差し込まないでください。
- SDXC 非対応機器との接続には microSDHC カードをご利用ください。

■ 動画の再生

1. パソコンに SD カードリーダーライターを接続します。

※パソコンに直接 SD カードを接続できる場合はリーダーライターは必要ありません。



2. SD カードリーダーライターに microSD カードを挿入します。

※必要に応じて同梱の SD カードアダプターを使用してください。

3. デスクトップ上のコンピュータ(PC)からリムーバブルディスクを開き、Normal フォルダ内の動画ファイルを選び再生します。

※お使いになるパソコン環境によって「SD カード」等表示される場合があります。

● パソコンでの表示容量について

専用のファイルシステムとなっているため、使用した microSD カードをパソコンに接続した際、録画ファイル数が少なくても使用領域が多く表示されます。

製品仕様

	SR-SD01/SD02	SR-SD04
ビデオ信号方式	アナログ NTSC	HD-TV1 2.0
ビデオ入力	リアビューカメラ入力	
ビデオ出力	ナビゲーション出力 モニター出力 (RCA)	
録画サイズ	720×480	1280×720
フレームレート	29.97 fps	30 fps
録画ファイル	常時録画 / 手動録画	
録画時間 / 容量	microSDHC カード 4～32GB：約1分/50MB microSDXC カード 64GB：約2分/100MB 128GB：約3分/150MB	microSDHC/SDXC カード 4～64GB：約1分/70MB microSDXC カード 128GB：約2分/140MB
音声録音	無	
GPS	有 (オプション)	
G センサー	無	
メモリーカード	microSDHC カード 4～32GB microSDXC カード 64～128GB CLASS 10 以上	
電源	DC 12V / 24V	
録画方式	MOV	
サイズ	約 62 (W) × 46 (H) × 20 (D) mm (突起部除く)	
質量	約 45g (本体のみ)	約 46g (本体のみ)

※ご使用になる microSDHC/SDXC カード容量によって、1 ファイルの録画時間 / 容量は異なります。

※すべての microSDHC/SDXC カードの動作を保証するものではありません。

※2GB までの microSD カード、128GB を超える microSDXC カードはご利用になれません。

保証書

■ 保証規定

1. 取扱説明書や注意書に基づきお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合、無料にて故障個所の修理をさせていただきますので、お買い上げ販売店に本保証書を添えてお申し出ください。
2. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責任を負わないものとします。
3. 海外で使用された場合、あるいは不当な改造については当社は一切の責任を負わないものとします。
4. 修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、または送付される場合の送料、取り付け、取り外し費用及び諸掛かりはお客様のご負担となります。なお、ご送付の場合は適切な梱包の上、紛失防止のため受け渡しの確認できる手段（簡易書留や宅配など）をご利用ください。
5. 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
 - (1) 保証書のご提示がない場合。
 - (2) 本保証書に保証期間、品名、販売店、お買い上げ日の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - (3) お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損害の場合。
 - (4) お客様による使用上の誤り、あるいは修理による故障および損傷。
 - (5) 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災事変、事故、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
 - (6) 本製品に接続している当社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損傷。
 - (7) 正常なご使用方法でも消耗品が自然消耗、摩耗、劣化した場合。
6. ご不明の点は、お買い上げ販売店にご相談ください。
7. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
8. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only Japan.)

保証書 (書き込み欄)

持ち込み修理

本書は、本書記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に万一故障が発生した場合は、本書を提示の上お買い上げの販売店、または弊社に修理をご依頼ください。本書の再発行は行いませんので、紛失しないように大切に保管してください。
※microSDHC カードは消耗品のため、保証の対象外です。

品名	リアビューカメラレコーダー
機種名	SR-SD01 / SR-SD02 / SR-SD04
保証期間	お買い上げ日より1年間（本体）
	お買い上げ日： 年 月 日
販売店	店名
	住所
	電話

ご販売店様へ

この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印してお客様にお渡ししてください。

お問い合わせ先



辰巳屋興業株式会社

〒124-8538 東京都葛飾区西新小岩 3-8-4

<http://www.tmy-net.co.jp/srsafety/index.html>

TEL : 03-3696-0620

受付時間 月曜日～金曜日（平日のみ）9:00～12:00/13:00～17:00

MEMO

MEMO